

平成19年度 有田町内の国際交流の動き

- 4月**
 - 平成19年度ドイツ語講座開講（講師：8代目国際交流員 フローリアン・アクスト氏）
 - マイセン市長が有田陶器市へ来町（27日～5月4日：オラフ・ラッシュケ市長他6人）写真①

- 5月**
 - 有田町と（社）韓国陶磁文化協会が有田ポーセリンパークで、94人の参加者が見守る中、友好団体の再調印（3日：韓国陶磁文化協会会長金基衡氏他16人）
 - 陶祖祭参列のため（社）韓国陶磁文化協会関係者が来有（4日：韓国陶磁文化協会会長金基衡氏他16人）
 - 有田町陸上競技協会が韓国水安温泉マラソン大会へ参加のため訪韓（5月27日～29日：有田町陸上競技協会9人）写真②

- 7月**
 - 陶都有田国際交流協会理事会（9日）
 - 有田商工会議所が九商連観光キャンペーンで韓国へ。旅行業界エージェントを対象にした商談会に参加（10日～12日）
 - 陶都有田国際交流協会総会（12日）

- 9月**
 - 国際交流員が有田中部小学校の英語クラブで英語を指導。簡単な英会話のほか、ゲームや歌を楽しんだ。（9～11月計7回）
 - 有田ロータリークラブが国際交流員による講演会を開催（4日）

- 10月**
 - マイセン磁器製作所ハンネス・ヴァルター所長が有田町長を表敬訪問（2日：ヴァルター所長とG Kジャパン橋田社長他）写真③
 - 有田窯業大学が中国（景德鎮・北京など）研修旅行（7日～14日：専門課程2年生 10人・引率者等3人）
 - 青少年大交流事業として韓国の青少年が有田町を訪問。陶山神社、泉山磁石場、九州陶磁文化館などを見学（7日：53人）
 - ハロウィン実行委員会が町内の小学生以下の子供たちを対象にハロウィンパーティを開催（14日：149人）
 - 有田秋まつりで姉妹都市PRコーナー（マイセン・韓国）をオープン（28日）写真④

- 11月**
 - 西有田ライオンズクラブが西有田中学校で国際交流員による国際交流シンポジウムを実施。有田と姉妹都市のマイセン市とドイツの文化などを紹介（27日）
 - 国際交流員のガイドで外国人向けに有田を紹介する「秋の有田陶磁器まつり英語ツアー」を開催（25日：県内外に住む外国人など18人）

- 12月**
 - 国際交流員が有田中部小学校の家庭科の授業に参加し、ジャーマンポテトなどを生徒と一緒に作る。（7日）
 - 陶都有田国際交流協会が町内の国際交流団体に呼びかけて「国際交流団体の交流の集い」を開催。お互いの活動を紹介し、意見交換を実施（19日：30人）
 - 国際交流員が町立保育園2園のクリスマス会にサンタクロースに扮して参加する。（20日）
 - 西有田日韓交流クラブ「融和」が韓国の大学生をホームステイ受け入れを実施。参加者は日本の正月を体験（29日～1月6日：6人）

- 1月**
 - 陶都有田国際交流協会主催で国際交流員による青少年国際交流セミナーを有田中学校で実施。有田町と姉妹都市関係のマイセン市をはじめ、韓国や中国との交流を紹介（9日）

- 2月**
 - 国際交流員のガイドで外国人向けに有田を紹介する「有田雛のやきものまつり英語ツアー」を開催（23日：県内外に住む外国人など22人）

- 3月**
 - 今年で17回目を迎えたマイセン青少年友好親善ホームステイ派遣事業（25日～4月3日：青少年14人、引率者2人）
 - 有田工業高校インターアクトクラブ交流会に国際交流員が参加し、英語を使って生徒との交流を深める。（29日）写真⑤



第104回有田陶器市オープニングパレードではマイセン市長も参加



有田町陸上協会9人のメンバーは韓国・水安温泉マラソン大会に参加し交流を深めた



マイセン磁器製作所所長が有田町長を表敬訪問した



有田秋まつりの韓国PRコーナーでは、キムチやチヂミなどが好評だった



有工インターアクトクラブ交流会では、国際交流員や留学生とコミュニケーションを深める

有田マイセン青少年友好親善使節団派遣事業

友好の絆を深める



2008.3.27 ザクセン新聞より

町内の中学生ら16人（引率2人含む）の使節団一行が3月25日から10日間、ドイツのマイセンを訪れました。派遣事業は有田マイセン友好協会が主催し、平成4年から隔年で相互に青少年を派遣して17回目を迎えます。使節団の団員は現地でホームステイを体験。マイセン製陶所の見学や「有田デー」と名づけた企画で現地の青少年と交流し、有田マイセンとの友好の絆をさらに深めました。ここでは団員として参加した山下真以さんの体験文を紹介します。

私にとってのマイセン

私にとってこのマイセンへの旅行は、初めての海外旅行で行く前からドキドキしていました。

マイセンに着いてまず思ったことは、とても町並みがきれいということと、自然がとてもたくさんあるということです。オレンジや黄色など様々な色の家があり、そこから少し違う場所を見ると、緑がたくさん広がる大自然があって、私はこの街が好きになりました。マイセンへ行き、いろいろな所を見学して、いろいろな事を体験して、心に残るものが山ほどあります。

その中で一番心に残っているのはなんとといっても、ホストファミリーの優しさです。英語がうまくできない私をしっかり支えて、耳だけでなく、目や心でも私の言葉を聞いてくれました。初めはあんまり自分から進んで話しかける事ができなかったけれど、少しずつ話はずむようになり、自分から話をかけられるようになりました。その時は会話することが楽しくて、とてもうれしかったです。

土・日曜日の自由行動では私のことを一番に気に



山下 真以
西有田中3年
(楠木原)

かけてくれて、私が楽しめるようにいろいろな有名な場所へ連れて行ってくださいました。おかげでとても楽しくて、ホストファミリーと今以上に仲良くなった、素敵な休日を過ごすことができました。

この旅行を通して、数えられないほどたくさんの方のことを体験し学ぶことができました。学んだことをこれから先、いろいろな場所で生かして行きたいと思っています。そして、もっとたくさん勉強して、英語やドイツ語を話せるようになってから、もう一度マイセンに行きたいなと思っています。マイセンは私にとって、かけがえのない宝物です。マイセンと有田がもっと多く交流できるようになることを祈っています。



青少年友好親善使節団スケジュール

3月25日	有田 → 福岡 → 関西 → フランクフルト → ドレスデン → マイセン	(泊)
26日	マイセン市長を表敬訪問、マイセン磁器製作所見学、市内観光	ホームステイ
27日	ドレスデン市内観光 → ザクセンスイス（子供会議）	ホームステイ
28日	ドレスデン市内観光 → ザクセンスイス ハイキング	ユースホステル
29日	各自ホストファミリーと過ごす	ホームステイ
30日	〃	ホームステイ
31日	パスタ工場見学、スイミングプール	ホームステイ
4月1日	ホストファミリーの子供と学校訪問、有田デー パーティ（それぞれ出し物を披露する）	ホームステイ
2日	マイセン → ドレスデン → フランクフルト	機内
3日	→ 名古屋 → 福岡 → 有田	



交流の絆

2008年6月
発行：陶都有田国際交流協会
(事務局) 有田町企画商工観光課

E-MAIL kikaku@town.arita.lg.jp ホームページアドレス <http://www.town.arita.lg.jp/kokusai/>

陶都有田国際交流協会の活動を紹介します

◇国際交流の集い◇

「国際交流団体のつどい」を12月19日に行いました。これは町内で国際交流活動をしている団体や個人の情報交換が目的で、13団体30人が集いました。参加者はそれぞれ団体ごとの活動について報告。最後は団体の連携を強化していくことで確認し合いました。



◇英語ツアー◇

国際交流員のフローリアン・アクスト氏のガイドで、秋の有田陶磁器まつり（11月25日）と有田雛のやきものまつり（2月23日）に「英語ツアー」を行いました。これは県内外の外国人に、有田の魅力を知ってもらおうと企画したもので、4年目を迎えました。



このうち「有田雛のやきものまつり英語ツアー」で参加者は、有田焼のひな人形や窯元の見学。絵付け体験をしたり、昼食ではごどうぶが入った雛御膳を味わったり、参加者は満足の様子でした。

◇有田観光ガイドマップ 韓国語、中国語版完成◇

最新の「有田町観光ガイドマップ」の韓国語版と中国語版（簡体語、繁体語）が完成しました。近年、有田を訪れる外国人の中で特に韓国と中国からの観光客が増えています。そのお客さんたちに有田のことを紹介するときに、ぜひご利用ください。



ようこそ有田へ 外国人来訪者データ

WELCOME TO ARITA

【有田駅観光案内所】 利用者715人（平成19年）

おもな国からの訪問者数

韓国……………445人	台湾 ……………31人
アメリカ ……84人	フランス ……16人
中国(香港含) …49人	ブラジル ……16人
ドイツ ………32人	イギリス ……9人

月別訪問者は8月～9月が160人、2月～3月と10月～11月がともに140人と続き、夏休みやイベント期間中が多いようです。
(国際観光振興機構 J N T O 統計調査)

【町内宿泊施設】 宿泊者数43人（平成19年）

韓国23人、アメリカ13人が多く、中国（香港）やブラジル、メキシコからの宿泊者もありました。
(佐賀県観光客動態調査)

編集後記

外国人来訪者データからでも分かるとおり、お隣の国「韓国」からたくさんの方が有田を訪れます。陶山神社では陶祖・李参平の遺徳をしのばれ、中には李参平の碑まで上がられる人もいます。約390年前白磁鉢が発見されてから、韓国と有田には他では類を見ない信頼関係がずっと続いています。幸い、有田には韓国と交流をしている団体がいくつかあり、この草の根交流がずっと続くと同時に、もっと多くの韓国の人たちに有田の良さを見ていただきたいと思っています。

陶都有田国際交流協会

〒849-4192
佐賀県西松浦郡有田町立部乙2202番地
(有田町役場企画商工観光課内)
Tel (0955-43-5068) Fax (0955-43-2107)
E-MAIL kikaku@town.arita.lg.jp
ホームページアドレス
<http://www.town.arita.lg.jp/kokusai/>

有田 マイセン 姉妹都市交流30周年

2009.2.9

みんなで盛り上げよう!!

いよいよ、2009年2月9日、マイセン市との姉妹都市交流調印から30周年を迎えます。町ではこれに関連して、訪問団の相互派遣などの記念事業を予定しています。具体的な事業は、今後協議により決定していくこととなりますが、現段階での事業として、右記のことを予定しています。

今後、この記念事業を町民あげて盛り上げて行くため、マイセンへの訪問団参加希望者の事前調査を行う予定にしています。ぜひ、たくさんの町民の方々に参加していただきたいと思っています。

●事業(案)

1. 有田から訪問団の派遣
2. マイセン磁器製作所での有田焼の展示
3. 有田雛のやきものまつりでのマイセン焼雛人形の展示など

マイセン交流25周年記念事業から

4年前の2004年9月21日～29日、有田からの訪問団53人がマイセンワイン祭にあわせて姉妹都市交流25周年記念事業を行いました。マイセンではワイン祭のパレードに参加したり、和太鼓の演奏や絵付けの実演などをしたり、日本と有田の文化を紹介しました。

思い出の写真



マイセンワイン祭りパレードに血踊りで参加



マイセンの人から注目された書道の実演



ワイン祭で屋台を出店



有田大野太鼓の演奏